

東神戸病院 ニュース

2021年
8・9月号
VOL.182

編集・発行：東神戸病院広報宣伝委員会

〒658-0051 神戸市東灘区住吉本町1丁目24番13号 TEL 078-841-5731 FAX 078-822-6877
https://k-kyowakai.or.jp/eastkobe/ E-mail: Higashi_kobe-hp@k-kyowakai.or.jp

着任医師のご紹介



【略歴】京都市立紫野高校卒業、香川医科大学（現香川大学）卒業、香川医療生活協同組合高松平和病院で外科医・緩和ケア医として28年間勤務（2010年9月～2011年3月まで東神戸病院で緩和ケア研修などの院外研修も含む。2011年7月～2015年3月まで高松平和病院で緩和ケア病棟の専従医）。2015年4月から宝塚市立病院の緩和ケア内科主任部長として赴任し、緩和ケア病棟・外来・緩和ケアチーム・がん診療支援センター長を経て、本年6月に東神戸病院の緩和ケア科に着任。

緩和ケア科医師が着任しました

このたび東神戸病院 緩和ケア科で診療を担当させて頂きます吉川 善人（よしかわ よしと）と申します。

一概には言えませんが、長寿を願う人は一般的に健康な時には、100歳か120歳くらいまで生きて老衰で死ぬのが理想と考えるのではないのでしょうか？しかし実際には、平均80歳から90歳くらいまでに病気で亡くなる方が多いのが実状です。

私は外科医として20余年、甲状腺癌・乳癌・肺癌・胃癌・大腸癌・直腸癌・膵臓癌・肝臓がん・胆嚢がん・胆管癌・腎臓がん・悪性リンパ腫などの患者様を、手術治療や抗がん剤で治療して参りました。その後、2010年9月からは、緩和ケアを専門に進行癌患者さまの「症状緩和」に専念しました。以来、脳腫瘍や咽頭がんなどの頭頸部癌や、子宮がんや卵巣がんなどの婦人科系のがん、骨肉腫の患者様も含め、全ての悪性腫瘍の患者様の「緩和ケア」に取り組んできました。

東神戸病院には、在宅診療・外来・緩和ケア病棟があり、自宅から入院まで、患者様・御家族の環境と希望に配慮した治療・療養場所の提供が可能です。また、スタッフの経験も豊富です。「老衰」や「治癒が望めない病気、たとえば進行癌や呼吸不全・心不全・肝不全など」の病状に伴う苦痛な症状を和らげて（緩和して）、「自然にお迎えが来るまで、苦痛なく生きる」ため、お手伝いするのが「緩和ケア」です。故、大西和雄先生には遠く及びませんが、藤末先生・久保田先生・菅本先生ほか、当院の先生方や緩和ケア病棟をはじめ、多職種のスタッフと共に、微力を尽くす所存ですのでよろしくお願いいたします。



趣味は読書とお酒を少しだけ。近年は、持病の腰痛と背部痛が悩みの種であります。

訃報のお知らせ

当院内科大西 和雄 医師が令和3年4月に永眠いたしました。ここに生前のご厚誼を深く感謝しお冥福をお祈りするとともに謹んでお知らせいたします。

緩和ケア病棟師長交替のご挨拶



6月1日より緩和ケア病棟の看護師長に着任しました、石川 由紀子です。看護学生時代より東神戸病院で勤務し、今年で28年目となりました。緩和ケア病棟着任前は、柳筋診療所の師長として7年半勤務し、地域医療の現場で訪問診療や訪問看護に走り回っていました。この度、久しぶりに病院に戻り、懐かしい患者さまや互助組合員のみなさまから「あんたどこにおったんや?」「帰ってきたの?」とお声をいただくことは、大変私の励みになっております。

緩和ケア病棟は開設から21年目を迎えます。緩和ケア病棟医長の吉川 善人医師、藤末 衛医師、久保田 真毅医師、菅本 常夫医師ほか、当院の先生方や緩和ケア病棟をはじめ、多職種のスタッフと共に、これまで培ってきた緩和ケアを継承しながら、新たな医療チームで病棟の発展に努めていきたいと思っています。

今後共、よろしくお願いいたします。

災害対策担当が提案する、ちょい足し防災術

最近、各家庭で防災に備えることに関心が高まっています。今回は、日常生活の中ですぐにできる防災対策「ちょい足し防災術」を3つ紹介します。

【1つ目】 ラップを多めにストックしておくこと災害時に重宝します。災害で断水が起こった時、器やお皿にラップをかけて使えば、貴重な水を節約することができます。また、身体に新聞紙を腹巻きのように巻きつけた後、その上からラップで覆えば保温力が上がり防寒グッズとしても使えます。骨折してしまった時、新聞紙を添え木としてラップで巻けば固く固定ができます。

【2つ目】 ご近所さんとよく知り合っておくことも重要です。災害時、最も心強いのは人と人の助け合いです。あいさつのついでに「お庭の花キレイですね?」など、ちょっとした一言を添えてみましょう。何気ないお付き合いが、最強の防災術になるものです。

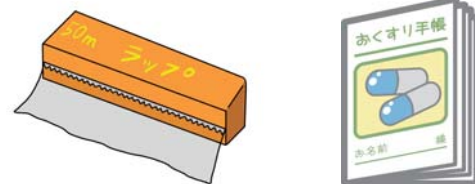
【3つ目】 お薬手帳、わたしのカルテを是非日頃から活用してください。避難所に医療支援が入った時、普段どんな薬を飲んでいるかわからない状態で診療や

投薬をせざるを得ません。お薬手帳があれば、過去に飲んでいた薬から病状を把握することができます。あわせてわたしのカルテ（当院が推奨している健康手帳）もあるとより安心です。

防災対策といえば、一般的に防災バッグを備えること、非常食を備蓄すること等が基本です。この基本の対策に今回の3つの対策を「ちょい足し」してみたいはいかがでしょうか。

（災害対策委員会 島田 尚哉）

参考資料 国崎信江・大切な家族と自分を災害から守るはじめての防災ブック・初版、出版地、株式会社ナツメ社、2021年1月4日



介護医療院スタートしました

2021年4月1日より南2階病棟の一部に介護医療院12床を開設しました。

介護医療院とは、長期にわたり療養が必要な要介護者に対して「長期療養のための医療」と「日常生活上の支援」を一体的に提供する施設です。

要介護1～5の方であつて病院に入院するほどではないですが、吸痰吸引や経管栄養等の日常的・継続的な医療処置が必要な方で在宅生活や他の施設などで生活を支えることが難しい方が対象となります。



医師や看護師などが配置されていて、日常的な介護と医療、リハビリテーションなど日常生活に必要なサービスを受けることができます。

理念として…

『その人らしく生きることを支え、地域とともに歩みます』を掲げています。

お部屋の名前も“さくら”“すみれ”“ひまわり”と親しみやすい名前にしました。

まだまだ分からないことだらけではありますが、スタッフ一丸となって「利用者様・家族様の思いに寄り添っ



て、施設でもその人らしい生活が送れるように、また利用者様からここに入所してよかったと思っていただけるように日々ケアしていけたら」と思っています。

入院とは違うところは、介護保険の施設となるとところです。病院と同じように



部署紹介

保健予防科

保健予防科では企業健診や保健健診、自治体健診・各種がん検診、東神戸病院独自の健診を取り扱っております。病気の予防～早期発見・治療のサポートを行っております。当科では保健師が常駐し、健診受診時に病気予防対策のアドバイスを始め、本格的な『保健指導』を実施し健康寿命を延ばすためのお手伝いをしています。また、健診の受けっぱなしを防ぐため治療や精密検査が必要となった場合は、外来診療部門と連携し、スムーズに診療へ繋げております。どんな健診を受ければ良いか迷われている方、健診を受けたら生活改善が必要と指摘があった方、ぜひお気軽にお問合せ下さい。



保健予防科 受付時間

	月	火	水	木	金	土
一般健診	○	○	○	○	○	第5土・休診 ○
乳がん検診	○	—	○	—	○	第2・4休診 ○

※すべてご予約制です。予約受付は平日のみとなります。



外来診療体制表 (2021年9月現在)

	受付開始時間	診療時間
午前	8:30～	8:45～12:00
夜間	16:30～	17:00～19:00

診療科目	時間	月	火	水	木	金	土
内科	午前	*遠山 *藤末 *小川 *鈴木 鱸 新患外来	*藤末 *滝本 *遠山/馬田(隔週) *水間(肝臓病/一般) 新患外来	*高島 *滝本 *馬田 中川 新患外来	*滝本 *大槻 *藤末 *浅田 谷口 新患外来	*武村 *山田 *永野 仁田 新患外来	*遠山【4】 担当医 新患外来
	午後	*大槻(糖尿病) *吉川(緩和ケア)	*馬田(糖尿病)	*遠山(循環器)	*遠山(循環器) *高島(リハ) *滝本(被ばく)		
	夜間	高島 藤末 水間				遠山 滝本 大槻	
外科	午前	菅本		菅本		菅本	菅本【1・3】
	午後						
	夜間	菅本					
消化器外科 肛門科	午前		高村		高村		高村【2・4】
	午後						
	夜間						
整形外科	午前	*藤井(一般あり)	合田	*藤井(一般あり)	合田	*藤井(一般あり)	
	夜間					合田	
皮膚科	午前		後藤			後藤	
	夜間						
小児科	午前	*安藤 (予防接種外来含む)	*森岡			*森岡	*森岡【月2回】
	午後	*森岡(喘息特診)	*森岡			*森岡	
	夜間	*森岡(喘息特診)				*森岡	
神経心療 内科	午前	*千古	*千古	*千古	*千古	*千古	
	午後			*千古 *千古 (ものわずれ外来)	*千古		
	夜間					*千古	

- ・【 】内の数字は第○週目を表しています。
- ・名前の前に*印がついているのは予約診療です。但し(一般)(一般あり)と書かれている場合は一般診療も行っています。

急病の場合はこの時間の限りではありません。お電話にてご相談ください。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、来院された全ての方に体調をお伺いしています。
また、入院患者様への面会制限も実施しています。ご協力のほどよろしく申し上げます。

特定医療法人 神戸健康共和国

東神戸病院

〒658-0051 神戸市東灘区住吉本町1丁目24番13号

電話：078-841-5731

FAX：078-822-6877

健診予約：078-841-5673

ホームページ：<https://k-kyowakai.or.jp/eastkobehp/>

当院の緩和ケア(ホスピス)病棟へのご入院をご希望される場合は、まずはお電話で
ご相談ください。

相談日時：月・木・金(平日のみ) 14:00～16:00

電話番号：078-841-5731(病院代表につながります)

お電話口で「緩和ケア(ホスピス)相談をお願いします」とお伝えください。

当院向かい側の立体駐車場は営業
終了しました。
近隣駐車場をご利用下さい。

